

会津大学外国人留学生後援会 (SAISUA) 2011 年度活動報告

SAISUA では入学直後で生活が安定しない外国人留学生を対象に、奨学金の支給及び国民健康保険料の一部補助を行っています。また、留学生が学内や地域で孤立することなく、明るい学生生活を送れるように、学内での活動や地域の小学校との交流活動等も実施しています。

2011 年度の SAISUA 生活支援事業

《生活支援》

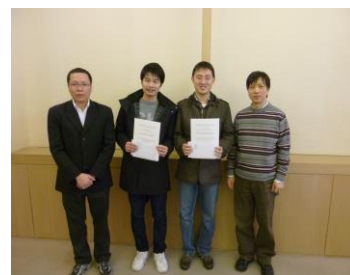
(1) 奨学金の支給： 前期 3名 (@20,000 円×6ヶ月)

後期 3名 (@20,000 円×6ヶ月)

*内訳： 中国のベ4名、スリランカ1名、チュニジア1名

SAISUA より奨学金を授与された留学生は、会津大学の行事や地域のイベントに参加し、以下の様な国際交流活動等を担当することが義務づけられています。

- ・地域の小学校を訪問し、自国の紹介を行うこと
- ・大学訪問者のキャンパス見学での案内をすること
- ・会津大学の学園祭で、国際交流活動等を紹介すること
- ・会津大学国際戦略本部が企画・運営する各種活動でボランティアに従事すること 他



2011 年度の SAISUA 関連行事（学内・地域交流活動）

《ウェルカム・アワー（歓迎親睦会）》

日時：平成23年 6月16日（木）18時から19時

平成23年 11月11日（金）18時から19時

場所：会津大学厚生棟2階「樺」

SAISUA と会津大学国際戦略本部の共催で、平成23年度新任教職員と外国人留学生を対象とした歓迎会を、厚生棟「樺」で開催しました。

角山学長、SAISUA 会長のロジスキー教授、岩瀬 CSIP 本部長をはじめ、今年初めてベトナムとスリランカから本学の学部3年に編入学した6名の留学生を合わせ、のべ約70名の教職員や留学生、日本人学生等が参加し、楽しく交流を深めました。予定の1時間がすぎても特に学生たちはなかなか会場を後にしないほど、話の種が尽きないようでした。



《インターナショナル・トーク》

日時：＜第14回＞平成23年 12月13日（月）18時10分～

場所：会津大学研究棟2階

SAISUA と会津大学国際戦略本部の共催で実施され、今回は本学の3年生である会田亘宏さんが、約2年かけて45カ国を巡る世界旅行に挑み、今年9月に無事達成して帰国した経験を、『暇だから、ちょっと世界一周してきた』と題して発表を行いました。



上海から始まった放浪の旅は、途中様々な出会いやハプニングを乗り越え、アジアからヨーロッパ、中東、アフリカ、喜望峰を経て南米、北米、アメリカ合衆国を車で大陸間横断を行い、サンフランシスコから空路日本へと帰国するという壮大なものでした。途中東日本大震災と大津波の報に接し帰国を考えたものの、幸い宮城県内の自宅は被災を免れ、ご家族の無事も確認できたため、旅を続けることにしたそうです。

たくさんの感情や経験を味わった会田さんは、集まった本学の教職員や学生など30名を超える参会者から、トークの合間や終了後も質問攻めにあっていました。

《地域の小学生との交流会》

日時：平成23年 7月

場所：会津若松市立松長小学校

会津若松市立永和小学校

国際交流活動の一環として、留学生による市内の小学校訪問が行われました。松長小学校では英語クラブ、永和小学校では英語の時間にそれぞれ留学生が参加し、グループに分かれて自国の紹介を行いました。小学生からはさかんに質問が飛び、楽しく交流を深めることができました。



《東日本大震災応援 夢フェスティバル》

日時：平成23年 9月

場所：会津若松市北公民館

国際交流・協力団体ふくしま地球市民ネットワーク主催のイベントである、「国際交流飲食コーナー」において、留学生達が自国の料理を調理し、地域住民に堪能して頂くなど、交流を深めました。

